東京11R　発走15:35

第57回 京王杯2歳ステークス(GⅡ)

（2歳・オープン・国際・指定・馬齢）

芝1400

レコード 1.20.8　タイセイビジョン　55　ルメール　19年11月２日

〔今回推定タイム〕
良 1.22秒台
重 1.23秒台

〔成績の見方〕
①場所(馬場状態)日付
②競走名　条件　着順
③距離　時計
④体重　ペース　秒差
⑤負担重量　騎手
⑥頭数　枠順　人気
⑦通過順　前半３F
⑧短評　後半３F
⑨１着または２着馬名

Ⓢ…スローペース
Ⓜ…平均ペース
Ⓗ…ハイペース

※通過順の○数字は不利を示す。

枠馬番	父	母	母の父	馬名	毛色	性齢	負担重量	騎手	騎乗成績	クラス賞金	総賞金	厩舎	馬主名	生産牧場	距離別勝利	千四以下	千四以上	千六以下	千六以上	地方成績	兄弟馬
14 桃 8	ロードカナロア	コテキタイ公営（サウスヴィグラス）	ディスクリートキャット	スズカコテキタイ	鹿毛	牡2	55	三浦	1200	1勝 400	オープン 1000	1436	2320	伊藤圭(東)	中芝 34.9②	中芝 1089②	森中蕃	ひ土田農場	中芝 34.9②	中芝 1089②	4月14日生	父：芝○中距離 母：芝○中～長△ 母父：芝○ダ△
13	ロードカナロア	ロイヤルストリート4勝（ディープインパクト）	ディープインパクト	ヴィアドロローサ	鹿毛	牡2	55	横山武	0000	1勝 400	オープン 1000	1436	2320	加藤征(東)	函芝 34.3①	函芝 1100①	梶スリーエイチ	日下貞辺牧	函芝 34.3①	函芝 1100①	3月６日生	父：芝○中距離 母：芝○ダ○能 母父：芝◎ダ△
12 橙 7	（外）ジャスパークローネ（ファンシーキトゥン）	1505	2320	ジャスパークローネ	栗毛	牡2	55	Mデムーロ	1020	1勝 400	中芝 34.0③	中芝 1090③	阪芝 1240③	森	加藤和夫	Mホール	中芝 34.0③	中芝 1090③	阪芝 1240③	3月12日生	父：芝○中距離 母：芝◎中～長◎ 母父：芝◎ダ○
11	ロゴタイプ（ウィクトワールピサ）	青	2323	ラブリイユアアイズ	牝2	54	団野	2000	オープン 1000	札芝 33.9①	札芝 1096①	函芝 1100①	黒岩(東)	井内康之	栗Mホール	藏社台ファ	札芝 33.9①	札芝 1096①	函芝 1100①	3月19日生	父：芝○中距離 母：芝○ダ△短○ 母父：芝◎ダ○
10 緑 6	ダイワメジャー（モルジアナ）	栗毛	2241	ルメール	1000	オープン 1000	木村(東)	函芝 33.7①	中芝 1088①	術シルクレージ	安ノーザン	2月21日生	父：芝○ダ△短○ 母：芝○ダ○能○ 母父：芝◎ダ○	《早熟》	○	○	○	○	○	○	○
9	ヴァップ0勝（ストームキャット）	黒鹿毛	1050	杉原	1120	1勝 400	伊藤大(東)	新芝 35.7③	新芝 1109③	東芝 1214①	東芝 1359③	術ミルファーム	浦ミルF	3月17日生	ウメタロウ現	ビーポーレン⑥	ディプレイク	マンカストラップ④	ザクイーン	○	○
8 黄 5	ビッグアーサー（スペシャルウィーク）	黒鹿毛	700	トウシンマカオ	牡2	55	戸崎	1000	高柳瑞(東)	新芝 35.3①	新芝 1353①	新芝 1353①	新芝 1353①	5月１日生	0	0	0	0	0	0	0
7	アジュディケーティフワン0勝（スペシャルウィーク）	鹿毛	700	アポロタ	牝2	54	吉田豊	1000	中舘(東)	中芝 34.3	中芝 1093	アポロサラブレ	ひへいはた	2月26日生	0	0	0	0	0	0	0
6 青 4	エピファネイア（キンシャノオキセキ）	鹿毛	700	セルバーグ	牡2	55	和田竜	1000	鈴木孝(東)	阪芝 36.5①	阪芝 1356①	桑村夏美	ひ前谷武志	4月12日生	0	0	0	0	0	0	0
5	マチャビチャレ0勝（ヨハネスブルグ）	鹿毛	2307	ベルウッドブラボー	牡2	55	丸山	0000	和田雄(東)	福芝 34.3	福芝 1100①	新芝 1220①	鈴木照雄	浦チェスナ	3月５日生	0	0	0	0	0	0
シルバーステート（サウスヴィグラス）	鹿毛	1334	ファンデル	牝2	54	大野	0000	杉山佳(東)	新芝 35.2①	新芝 1226①	中辻明	ひタガミフ	4月16日生	0	0	0	0	0	0	0	0
4 赤 3	モーリス（スペシャルウィーク）	鹿毛	860	キングエルメス	牡2	55	坂井瑠	1001	矢作(栗)	札芝 35.0①	札芝 1092①	函芝 1299⑤	広尾レース	ひ木村秀則	2月５日生	0	0	0	0	1	0
3	ママノパ0勝（タニノギムレット）	黒鹿毛	700	ファンデル	牝2	54	大野	0000	杉山佳(東)	新芝 35.2①	新芝 1226①	中辻明	ひタガミフ	4月16日生	0	0	0	0	1	0	0
2 黒 2	ルーラーシップ（アイアムノーコロ2勝）	黒鹿毛	1334	テーオーパロー	牡2	55	岩田康	0000	清水久(栗)	中京 35.8①	中京 1097①	阪芝 1239②	小笹公也	む上水牧場	3月10日生	0	0	0	1	0	0
1 白 1	ディスクリートキャット（サウスヴィグラス）	鹿毛	710	スズカコテキタイ	牡2	55	岩部	1101	柄崎(東)	中京 34.7❷	中京 1113❷	東芝 1254[1]	永井啓弐	ひグランド	3月10日生	0	0	0	1	0	0

本紙の見解　ラブリイユアアイズ中心

過去10年、前半３Fが後半３Fより速い年はない。好走条件は、スタートが速く、折り合いがつき終い切れる馬。**ラブリイユアアイズ**は、千二と千五で新馬→特別２連勝。前走は前日千歳特別を上回り、スピードとレース・センスは一流。前２走より調教過程も良く、勝つ可能性一番と判断。やはり２連勝のヴィアドロローサが相手。**【上位拮抗】**

【ポイント】ダリア賞、クローバー賞、すずらん賞、カンナS、もみじSの好走馬がいるものの、どのレースもレベルが高かったとは言いがたい。各レースの最先着馬**ベルウッド・ラブリイ・ヴィア・コラリン・テーオー**は本命候補ではあるが信頼度は高くなく、1戦1勝の**アポロ・セルバーグ・トウシン**も狙えそうだ。ダートで勝った**スズカ**、東京千四が合う**レッツ**も、この組み合わせなら穴候補。

うまやのはなし

1 スズカコテキタイ〔入着級〕
○柄崎師＝前走はかかりながらも押し切ったように能力のある馬。中１週になるが順調だし、芝でもやれそうな気がする。
2 テーオーパロー〔押さえ〕
○清水久師＝終いは堅実に脚を使うし、左回りにも実績があるので東京の長い直線は良さそう。自分の競馬をしてどこまで。
3 キングエルメス〔着か〕
○宮内助手＝右にもたれて追えなくてもラスト12秒２と能力は高いが、この血統はかかるぐらいの方が実戦でも走る。デビュー前の雰囲気には及ばないが、リングハミに換えるし、左回りもいいかもしれない。
4 ファンデル〔入着級〕
○杉山佳師＝前走はハミがかりの難しさが出て脚がたまらなかった。ハミを換えたしスプリント能力の高い馬。流れが向けば。
5 ベルウッドブラボー〔侮れぬ〕
○和田雄師＝トモに疲れが出て予定を延ばしたが、そのぶん乗り込みは十分消化できたし、態勢ＯＫ。気性面でも一段成長して落ち着きが増してきたし、休み明けでも…の期待だよ。
6 セルバーグ〔上位可〕
○鈴木孝師＝新馬戦にしては淀みのない流れだったが行きたがっていた。今週は折り合いを確認して問題なかったが、距離を縮める。自然体で追走できれば。
7 アポロルタ〔注意〕
○中舘師＝もう少し体が増えてもいいが、初戦は追ってからの伸び脚が良く、センスを感じさせる内容。あれなら千四も問題なさそうだし、ここに入ってどれだけやれるか試金石。
8 トウシンマカオ〔侮れぬ〕
○高柳瑞師＝勝った後は放牧を挟んでここを目標に調整。前走は2度逃げたジャスパーも前走を見る限りハナにはこだわらない。スローなら必至だが、スローでも差しが決まるのが東京千四。

3連複

6 11 13
10 11 13
8 11 13
3 11 13
6 10 11
6 8 11
3 6 11
8 10 11
3 10 11

馬単

11⇄13
11⇄6
11⇄10
13⇄6
11⇄8
11⇄3
11⇄5

3連単フォーメーション

1着 11 ▼
2着 3 5 6 / 8 10 13 ▼
3着 3 5 6 / 8 10 13
（30点）

データ

	1	2	3	4	5	6	7	8
2歳戦向き	10	5	13	3	6			
持ちタイム	9	5	4	2	12			
将来性	2	13	6	10	5			
攻め馬状態	14	13	8	5	2			

レース展開

【2度逃げたジャスパーも前走を見る限りハナにはこだわらない。スローなら必至だが、スローでも差しが決まるのが東京千四】

外 ⑧⑨ ❹ / 内 ①⑫⑤⑥⑦ ⓭④ ❷③⑩ ①
逃げ 好位 中団 後方
スローペース

BSイレブン解説者
小林智大祐

前足を放り投げる走りで瞬発力に優れた馬の特徴を持つ**テーオーパロー**。馬群の間を縫って突き抜けた初勝利は持ち味全開のレースでした。前走はスローで勝ち馬は楽な逃げ切り、殿で直線まで動けずでは無理な展開。東京大歓迎、反応良い鋭い末脚が炸裂します。

これで勝負
2-10
2-6
6-10
2-14
2-9
2-5
2-8

日刊競馬解説者
柏木集保

１６００ｍ１分35秒３（上がり34秒８）は目立つ時計ではないが、終始併走の展開から大きなストライドで抜け出した**トウシンマカオ**の新馬は、使って大きく変わる可能性を示した。上の現９歳ベステンダンクは７勝のオープン馬。この馬もタフに成長するはずだ。

これで勝負
8-14
8-13
8-10
2-8
8-11
5-8
8-12

メインレース展望

黒津 紳一　郡 和之

鞍上は乗り味の良さに相当自信があったのか。発馬アオって置かれた前回だが、慌てる素振りもなし。直線一本で楽々差し切った**コラリン**。その脚はまだ余力あり、千二↓千四も問題なし。

辛勝ながらもデビューから連勝中の**ヴィアドローサ**。前走のレースぶりから１Ｆ延長は問題ないし、母系は高速決着向きのスピードを伝える血筋。コース変わりも対応可能とみて中心視。

《山口 瞬》瞬の真っ盛り

東京７Ｒスパークオブライフ
母はダートで２勝を挙げており適性はあるはず。侮れない。

東京11ＲトウシンマカオＲ
千四なら持ち前のスピードをフルに生かせるはず。通用可能。

| | | |